オグラセンノウ

Lychnis kiusiana

ナデシコ科

カテゴリー

大分県 IA 環境庁 IB



湿地や湿地周辺の草地に生える高さ1mほどの多年草。葉は線状披針形で長さ5~10cm,両面にまばらに短毛がある。花期は6~7月で,赤味を帯びた紅色の花を咲かす。国内では中国地方の一部と阿蘇・くじゅう地域に分布している。本県で現存する生育地は数か所だけで,個体数も極めて少なく,ほとんどの生育地で個体数が激減,もしくは消滅している。湿地の開発や植生遷移の進行による生育環境の変化や人による採取などで,絶滅の危険性が極めて高い。

(写真・文: 辻 寛文)

県内分布 津江山地,九重火山群

分布域 本州(西部),九州(熊本・大分)

朝鮮半島